



知っておきたい！ワンランク上のExcel活用術

学生さんその他のデータを管理・分析する際に、Microsoft Excelは必須のツールかと思えます。今回は、使いこなしている方なら当たり前の機能、でもちょっと使う方でも役立つこと間違いなしの使い方をご紹介します。

一気に範囲選択

セルを選択して、マウスドラッグでグイーツと一番下まで範囲選択していませんか。大手のパソコンソフトはショートカット機能が充実していますので、このようなときも活躍してくれます。

	A	B	C
1		都道府県	数字
2		北海道	83
3		青森県	83
4		岩手県	84
5		宮城県	31

都道府県と数字の「データ部分」をすべて選択したい場合には、「北海道」のセルを選択して、「**Ctrl+Shift+↓**」を押すと、都道府県が一気に下まで選択されるので、その状態で、「**Shift+→**」を押します。「**Ctrl+a**」を押すと、見出しも含めて選択されます。

時間短縮のフラッシュフィル

下の表のように、氏名のリストがあり、氏と名を分けたいという状況はないでしょうか。コピー＆ペーストを繰り返すと時間もかかり、間違える可能性もあります。この場合にはフラッシュフィル機能が便利です。

	A	B	C
1	氏名	氏	名
2	メディ田 メディ子	メディ田	メディ子
3	メディ山 メディ男		
4	グラ田 フィカ子		
5	グラ山 グラ男		

分けたい
列の一行目
だけ正しく
入力します

一行目の
データを選
択して
Ctrl+E
を押します

	A	B	C
1	氏名	氏	名
2	メディ田 メディ子	メディ田	メディ子
3	メディ山 メディ男	メディ山	
4	グラ田 フィカ子	グラ田	
5	グラ山 グラ男	グラ山	

下の行まで
一行目の見本
に合わせてデータが
分割されてました

画像の取り込み

たとえばウェブサイトの画面の一部をExcelに貼り付けようとする場合、「①スクリーンショットをとる→②ペイントアプリを起動→③クリップボードから貼り付け・保存→④エクセルの「挿入」から画像を選択」という手順をとっていませんか。そんな手間なことをする必要はありません。



「挿入」タブの
「スクリーンショット」
を押します



ウィンドウを選択すると、
その画面がキャプチャされ、
エクセルのシートに
貼り付けられます。
さきにウィンドウを表示させておく、
「画面の領域」ボタンを押して
切り抜くこともできます

Excelには、もっともっと便利な機能が搭載されています。とくにショートカットキーを覚えていくと、マウス操作で使っていた時間がかなり短縮されますので、覚えておいても損はありません。

「Excelでこういうことができないかな？」という場合には検索サイトで調べることをお勧めします。

